

# エゾアワビの夏季採卵について

福島県水産試験場種苗研究部

## 1 部門名

水産業一種苗研究(基礎)一種苗生産、アワビ

## 2 担当者

渋谷武久・涌井邦浩・鈴木章一・菊地正信

## 3 要旨

本県のアワビ種苗生産は、天然貝の成熟に併せた秋採卵と、天然貝を加温畜養した春採卵が主体であったが、夏季間に実施した調査において、成熟貝の存在が確認でき、新たに夏季間における種苗生産の可能性が示唆された。

(1) 平成24年6月にいわき市小名浜下神白地先で採捕した天然エゾアワビの熟度を調査した結果、採卵・採精可能な熟度2以上の個体が♀で34.5%、♂で53.8%含まれることが分かった。

(2) 同年6月に採捕したエゾアワビを用いた採卵試験(7/5)では、反応率は♀44.4%、♂50.0%、採卵量は2,100千粒、受精率は98.0%であり、前年9月に採捕し、加温畜養していた親貝と同等以上の採卵成績が得られた。

表1 天然エゾアワビの熟度調査結果

項目	熟度指数 <sup>※</sup>				
	0	1	2	3	
♀	個体数(匹)	5	14	8	2
	比率(%)	17.2	48.3	27.6	6.9
♂	個体数(匹)	3	9	11	3
	比率(%)	11.5	34.6	42.3	11.5

※福島県栽培漁業協会種苗生産マニュアルによる

表2 天然エゾアワビの夏季採卵試験結果

区分	供試験員 供試数	反応率 (%)	採卵数 (千粒)	受精率 (%)
加温畜養貝	♀ 6	33.3	500	95.5
	♂ 9	33.3		
天然貝	♀ 9	44.4	2,100	98.0
	♂ 6	50.0		

## 4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成23年度～24年度
- (2) 研究課題名 水産生物の種苗性改善に関する研究
- (3) 参考となる成果の区分 (発展見込)

## 5 主な参考文献・資料

- (1) 平成24年度福島県水産試験場試験成績概要書